



龍ヶ岳小 学校だより  
令和8年7月17日発行  
第5号



## 1学期が終わります



4月8日(水)から始まった令和8年度。12人の1年生が仲間入りしました。例年8月に行っていたPTA奉仕作業を5月に実施し、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。その後もみんなできれいにした運動場で、5月24日(日)には多くの観覧者に来ていただき、運動会を実施することができました。その1週間後、台湾から30数名の訪問者をお招きして、交流会を実施しました。日本とは違う文化に触れることは、子供たちにとって貴重な体験となりました。梅雨入りした6月には雨の日も多く、暑くはない気候で過ごすことができましたが、3日間の臨時休校がありました。7月、梅雨明け後、急に猛暑になりました。WBGTが高く、昼休みの外での活動ができない日がおおくなりましたが、工夫して過ごせるのも勉強です。1学期最後の授業参観も多くの保護者の皆様にご出席いただいて実施できました。そして本日、1学期の終業式を迎えることができましたことは、保護者の皆様、地域の皆様の、本校への教育活動に対するご理解とご支援の賜と感謝しております。

さて、明日からは夏休みです。45日間の長い休みです。楽しく有意義に過ごしてほしいと思います。終業式には注意を促しますが、「交通事故」「水の事故」「不審者事案」「感染症対策」などの事故防止については、家庭・地域の見守りが欠かせません。健康で安全・安心な夏休みとなりますよう、ご協力をお願いいたします。

## 終業式の話

《こんな夏休みに》 キーワードは「いっぱい」

### ○「いっぱい遊ぶ」

夏休みは自由な時間が増えます。どう過ごすかは、みなさんの気持ち次第です。せっかくの夏休みです。いっぱい遊んでください。もちろん、おうちの方や先生方が心配する危険な遊び、人に迷惑をかけるような遊びはしないでください。同じ遊びばかりではなく、自分で工夫したり、おうちの方に手伝ってもらったりして、遊びをたくさん見つけて、いっぱい遊んでください。

### ○「いっぱい手伝う」

家族や地域の一員として、たくさんお手伝いをしてください。お手伝いをすることで「誰かの役に立つこと」を学んでほしいと思います。ボランティアが少しずつ上手になりつつある龍っ子です。期待しています。

### ○「いっぱい学ぶ」

学校ではできない「学び」をたくさんしてください。特に、普段は時間が足りなくてじっくり作ることができない作品づくり、3年生以上の人は「何だろう」と思ったことを自由研究で取り組んでほしいです。

### ○「9月1日に必ず学校で会う」

2学期の始業式は9月1日です。この日にまたみなさんに会いたいです。少しやり残したことがあっても、気分が乗らなくても、まずは学校に来て、友達や先生たちに会いましょう。そのために、夏休みの間も、学校へ行っているときと同じように生活をする、規則正しい生活と計画的な学習ができるよう、頑張ってください。

◎ご家庭におかれましても、このことを参考にいただき、安心安全で有意義な夏休みとなりますよう、ご指導いただけると幸いです。

なお、夏休み中の8月11日から16日まで学校は閉まっています。職員は出勤しませんので、万が一、事故や感染症への感染等の緊急連絡がありましたら、学校の留守番電話にメッセージを残してください。(夏休みから留守番電話機能を再開します。)

## 地域とともに歩む学校

### ～第1回ドラゴン会議～

6月22日(月)第1回ドラゴン会議(龍ヶ岳小中学校学校運営協議会)を開催しました。学校運営協議会は、地域の声を学校運営に積極的に生かし、地域と一緒に学校づくりを行うための協議会です。委員には、各地区の公民館長や民生児童委員代表、地域住民代表など6人おられます。始めに中学校の授業参観をしていただき、子供たちの学習の様子を見せていただきました。5時間目の時間帯でしたので、様々な教科等の授業がありました。中学校の授業ともなると、内容は複雑で難しいなと感じました。それを子供たちに分かりやすく教える先生方の工夫もたくさん見られました。

図書室入り、上天草市教育委員会から委嘱状が渡されました。その後、教育委員会から学校運営協議会の説明、そして、小中学校の学校経営方針の説明(学校教育目標や学校の課題に対する今年の取組などを説明しました。

学校運営協議会の委員の皆様からは、「あいさつはしてくれるようになった」「子供たちに地域の行事に参加してほしい」などのご意見をいただきました。

昨今、子供たちを取り巻く環境や社会は大きく変わり、子供たちの成長には学校だけでなく、保護者の方々や地域の方々の教育力を活用することが必要になっています。そのことで子供たちが学んだ力を地域のために生かすことができます。

委員の皆様には学校を見守り、1年間ご支援をいただきます。よろしくお願いします。



# 郷土を知る～水俣に学ぶ肥後っ子教室～

7月10日(金), 5年生が「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を行いました。行き先は水俣市にある水俣病資料館と熊本県環境センターです。熊本県在住の5年生はみんなが学習します。「水俣に学ぶ肥後っ子教室」には次の目的があります。1つは、「水俣病に関する正しい知識や認識をもち、人権を大切にしようとする意識を育てること」、もう1つは、「地球規模の環境問題について学び、環境保全への意識を高めること」(今回は水資源の学習)です。水俣病資料館の語り部さんの話を聞きました。とても胸を打つお話でした。事前学習をしっかりと行って学習に参加しますが、現地に行って、五感を働かせて学習することは5年生にとって有意義な学習となります。おかげさまで、子供たちは熱心に学習に参加していました。この学習を通して、「環境保全への意識を高め、自分の実践できる力を高めること」「水俣病への正しい理解や認識をもち、人の痛みがわかり、人権を守ろうとする意識を高めること」について、校内で5年生発信の啓発そして継続して指導していきたいと思います。



《子供の感想から》まず、語り部さんのお話を聞きました。私は水俣に行く前に、たくさん調べていたので、水俣病のことは知っていると思っていました。でも、実際に語り部の方の話を聞くと、全然知らなかったことを知ることができました。話の中で、水銀を飲んだ魚がドラム缶約二千本分もいたことにとってもおどろきました。また、メチル水銀はまだ埋め立てられた場所の下に埋まっているということにもおどろきました。私はもう完全に水銀はなくなったと思っていたけど、まだ残っていたんだなと思いました。今は埋め立てられているけど、地震などでこわれてしまったら、また海へ流れ込むと知ってとてもこわいなと思いました。語り部の方は、自分のつらい経験を私たちに伝えてくださいました。その強さややさしさ、そして二度と同じことをくり返してはいけないという強い思いが伝わってきました。(一部抜粋)

## 郷土を守る

6月30日(火), 龍ヶ岳小中学校合同で高戸海水浴場の清掃を行いました。昨年から中学校で「裸足で歩ける砂地(海水浴場)」を目指して行っていたものに、一緒にやりませんかと声をかけていただき実現したものです。当日はまた梅雨真っ只中で、天候が心配されましたが、午後から雨が止み、実施となりました。小学校から4・5・6年生と中学生全員で1時間程度でしたが、多くのごみを拾い、清掃を行うことができました。今夏多くの方に利用していただきたいです。



《子供の感想から》私は、毎年海に泳ぎに行きます。今まできれいな海で泳げていたのは、地域の方々のおかげだと知りました。だから、今回の清掃活動に私も参加できて良かったです。これからも自然を大切にしていきたいです。

## 郷土を知る Part2

7月3日(金), 6年生が総合的な学習の時間に、「龍神太鼓」についての話を聞きました。講師は、地域学校協働活動推進委員さんです。龍神太鼓の歴史、太鼓の種類やたたき方、太鼓を学ぶきっかけなど、子供たちの質問に一つ一つ丁寧に答えてくださいました。後継者を見つけるのが難しいとも言われていました。龍ヶ岳中学校や昨年の6年生も習っていることもあり、話を聞いている6年生の目にやる気みなぎっていました。今後の学習が楽しみです。



### <今後の主な予定>

※変更になることがあります

7月21～30日 プール開放予定

7月27～31日 地域未来塾5・6年

9月1日(火) 始業式(給食あり)

※PTA奉仕作業は5月に実施したのでありません。

### <お願い>

本年度も、学校からのお知らせや子供たちの様子などもホームページ上でお知らせしていきたいと思っています。使用している画像は解像度をできるだけ下げているため、多少見づらいかもかもしれません。安心メールと合わせて、ホームページの活用につきましても、どうぞご理解いただきますようお願いいたします。なお、右のQRコードをスマートフォンで読み込んでいただくと、本校のホームページを開くことができます。インターネットで検索をかけても閲覧することができます。

